

平成29年度 看護部教育プログラム (テーマ・分野別/新人・2、3年目研修以外)

平成29年4月1日

No	研修名	研修のねらい(目的)・テーマ・内容など	時間	日程
1	看護部長講演 (同じ内容で計3回開催)	九州大学病院の看護の現状および今後の動向を理解し、看護が果たすべき役割を考える	60分	4/25
				4/27
				5/2
2	看護研究発表会	看護研究の成果を発表し、看護の質の向上を図る	0.5日	11/11
3	業務改善報告会	各部署での業務改善の実践状況を発表し、意見交換を通して相互啓発の機会とする	0.5日	2/3

<管理者研修>

No	研修名	研修のねらい(目的)・テーマ・内容など	時間	日程
4	新任副看護師長研修	九州大学病院・看護の理念を再確認した上で、看護師長として必要な知識を修得し、自身が果たすべき役割を考える	計560分	4/17
				4/18
5	新任看護師長研修	九州大学病院および看護部の理念や目標を理解し、中間管理者としての役割、責任を認識する	計490分	3/13
				3/14
6	管理者研修1(全4回)  (目的)看護管理者に求められる責務を理解し、部署目標の達成を目指して看護管理過程が達成できる能力を養う	<第1回>看護補助者の活用促進について	60分	6/14
		<第2回>認知症患者の理解と看護	90分	9/1
		<第3回>PNSマインドの醸成	0.5日	10/14
		<第2回>医療経営、診療報酬	90分	未定
7	管理者研修2(全6回)  (目的)現在の医療現場を視野に、病院管理や看護管理の側面から問題点を分析し、解決策の方向性を形成する	<第1回>ストレスマネジメント	90~120分	5/24
		<第2回>労務管理		6/28
		<第3回>管理事例検討		7/26
		<第4回>研究的視点をもった指導、キャリア開発支援		9/27
		<第5回>管理事例検討		11/22
		<第6回>医療経営、診療報酬		未定
8	中間管理者育成研修(全10回)  (目的)看護管理の基礎を理解し、看護実践に活かす	<第1回>九州大学病院の理念と組織形態 看護管理とは	90分	6/7
		<第2回>看護職員の能力開発・人材育成、 看護管理の実際(1)		7/5
		<第3回>重症度、医療・看護必要度 看護管理の実際(2)		8/2
		<第4回>医療保険と介護保険、医療連携		9/6
		<第5回>医療安全と医療事故時の対策		10/4
		<第6回>感染管理と病棟管理		11/1
		<第7回>人事・労務管理		11/22
		<第8回>診療報酬と看護		12/6
		<第9回>医療及び看護の質、経営管理と看護		1/10
		<第10回>災害への対応、研修まとめ		2/7

＜リーダー・指導者育成＞

No	研修名	研修のねらい(目的)・テーマ・内容など	時間	日程
9	プリセプターシップ(平成29年度) *プリセプターシップの役割と機能を学び、プリセプターとしての能力を高める	＜第1回＞準備研修	1日	3/14
		＜第2回＞支援研修	1日	6/21
		＜第3回＞支援研修	1日	10/23
		＜第4回＞まとめ	0.5日	2/20
10	プリセプターシップ(平成30年度)	＜第1回＞準備研修	1日	H30年 3/14
11	臨地実習指導者研修  (研修の目的) *看護教育における実習の意義及び実習指導者としての役割を理解し、効果的な実習指導ができるよう必要な知識を習得する  *自己の看護観の再構築と実習指導者像の形成を目指す	＜第1回＞ガイダンス、実習指導者経験談 看護教育課程、実習指導の原理	0.5日 PM	5/30
		＜第2回＞教育原理、教育方法		6/22
		＜第3回＞看護過程		7/26
		＜第4回＞実習指導計画、実習指導の評価		8/23
		＜第5回＞カンファレンスの指導方法、青年期の心理		9/8
		＜第6回＞実習指導上の課題		12/11
		＜第7回＞まとめ		1/16
12	臨地実習指導者研修 (アドバンスコース)  (研修の目的) *看護教育における実習の意義及び実習指導者としての役割を再確認し、実習指導に活かす	＜第1回＞実習指導者の役割 看護教育課程、実習指導の原理	120分	6/7
		＜第2回＞調整中	120分	/
		＜第3回＞まとめ	60分	/
13	教育担当者研修	＜第1回＞組織の理念と人材育成の考え方 他	60分 (第3 回は 0.5日)	5/9
		＜第2回＞GW(部署の教育状況と評価)		6/13
		＜第3回＞PNSマインドの醸成		10/14
		＜第4回＞調整中		/
		＜第5回＞目標達成の評価、まとめ		2/13
14	輸液ポンプ・シリンジポンプ指導者(第2期)更新研修	各部署における指導者としての活動状況を振り返り、今後の活動が円滑に行えるための方法を再確認する	0.5日	6/23
15	輸液・シリンジポンプ指導者(第6期)育成研修	・輸液ポンプ・シリンジポンプの安全使用に関する知識や技術を再確認し、指導者として必要な知識・技術・態度を修得する ・輸液ポンプ・シリンジポンプの安全な使用法を指導する能力を養う	1日	2/9
16	リーダーシップⅠ (同じ内容で2回実施)	リーダーシップ理論を学び、リーダーとしての能力を高める	0.5日	6/6 7/13
17	リーダーシップⅡ	職場の目的達成に向けて、中堅看護師としての問題解決能力を身につけ自己の役割を遂行する	1日	8/25
18	問題解決技法	自部署の状況把握、解決法の検討・分析などを通して、看護管理能力を養う	1日	9/16
19	コーチング	コーチングの基本的スキルを習得し、看護実践や後輩の指導に適用する	1日	/

<看護倫理>

No	研修名	研修のねらい(目的)・テーマ・内容など	時間	日程
20	看護倫理	看護倫理についての理解を深め、倫理的視点を持つ	90分	6/9
21	看護倫理1	事例を通して倫理上の問題に気づき、看護倫理への理解を深める	0.5日	10/3
22	看護倫理2	事例を通して倫理上の問題解決の方向性を探り、看護倫理の理解を深める	0.5日	11/2

<静脈注射認定看護師育成>

No	研修名	研修のねらい(目的)・テーマ・内容など	時間	日程
23	静脈注射認定看護師育成研修	静脈留置針を中心に、静脈注射に必要な知識・技術を習得し、安全で確実な看護実践能力を身につける	講義 1日	7/1
			演習 0.5日	7/6
			筆記 試験 (60分)	7/14

<専門領域>

No	研修名	研修のねらい(目的)・テーマ・内容など	時間	日程
24	循環管理(実践編)	循環管理に必要な知識を理解し、看護実践に活用する	0.5日	9/1
25	専門看護研修 救急看護領域(全3回)	<第1回>RRSについて	60分	5/22
		<第2回>BLSについて	90分	6/26
		<第3回>急変対応について	90分	7/18
26	スキンケア(実践編1)	・褥瘡のリスクアセスメントを理解し、予防ケアに応用する ・褥瘡の病態評価や治療のメカニズム、褥瘡の局所治療について理解する	0.5日	5/19
	スキンケア(実践編2)	* H29年度開催無し	0.5日	
27	専門看護研修 皮膚排泄ケア領域	創傷管理の基礎知識	90分	1/17
	ストーマケアの実際	* H29年度開催無し	1日	
28	糖尿病患者の理解とケア(全4回)	<第1回> 薬剤師講義	60分	7/24
		<第2回>安全な薬物療法支援(インスリン療法を中心に)	60分	8/28
		<第3回>糖尿病患者の生活調整支援	60分	9/25
		<第4回>病みの軌跡理論を活用した患者支援	60分	10/20
29	がん看護(実践編1)	がん患者の症状マネジメントに関する知識を習得する	1日	7/14
30	がん看護(実践編2)	終末期における患者・家族にケアを提供するために、役割と基本的態度について理解する	0.5日	9/4 PM
31	専門看護研修:緩和ケア		90分	7/5
32	専門看護研修:がん放射線療法		90分	10/4
33	専門看護研修:感染管理領域	感染管理の基本を再確認し、リーダーシップを発揮して自部署での感染管理に取り組む	90分	6/7
34	専門看護研修:手術看護領域		90分	7/10
35	専門看護研修:新生児集中ケア		90分	7/12
	呼吸管理(実践編1)	* H29年度開催無し	0.5日	
	呼吸管理(実践編2)		0.5日	

<院内認定看護師育成>

No	研修名	研修のねらい(目的)・テーマ・内容など	時間	日程
36	院内認定看護師育成研修 (全11回:認定試験含む)  (研修目的) 専門分野において高い知識・技術を修得し看護実践や教育・指導に活かす	救急看護	90分	会場:スキルトレーニングセンター
37		糖尿病看護		①5/22
38		感染管理		②6/26
39		呼吸管理(ICU実習あり)		③7/24
40		周術期看護		④8/28
41		がん看護(2年間コース2年目)		⑤9/25
				⑥10/20
				⑦11/15
				⑧12/25
				⑨1/26
				⑩2/19
				⑪3/2

<看護助手研修>

No	研修名	研修のねらい(目的)・テーマ・内容など	時間	日程
42	看護助手研修	<第1回>	0.5日	5/25
		<第2回>		7/20~21
		<第3回>		12/11~12
		<第4回>		2/15~16
		調整中		